

笛舞小学校教職員が一つになって子ども達を育てよう

2022 笛舞小スタンダード

学習指導に関すること

授業内容について

**<目的> ☆子どもたちが授業の受け方を身につけ、学習を理解しやすい状態をつくるため。
☆教師（担任）が変わっても、継続して指導できるようにするため。**

<板書とノート指導>

- 板書とノートには、日にち、単元名、課題とまとめを書く。
- ノートはページの最初から記入する。
- 筆算は思考過程（調べる）に位置付けて記入させ、消さずに書き残す。
- ていねいな字で書く。

<定着の場面>

- 定着の時間を確保する。

<指導過程について>

- 指導過程「(問題) → 課題 → 見通し → 調べる → まとめる → 深める」を基本とする。

<指導内容について>

- 全員が何をやるのかわかるような指示、やり終わったらどうするのかの指示をする。

<忘れ物>

- 学習道具は前日までに準備をする。
- 児童が忘れ物をしたときは学校で対応する。
- 家庭に電話をして持ってきてもらわないようにする。ただし、その日の学習に支障がある場合は持ってきてもらうこともあり得る。(お弁当、上靴など)

<教室環境>

- 「見える化」を図り、学習した内容を理解できる教室環境を整備する。
- 落ち着いて学習できる教室環境を整備する。

<子どもの声を生かす>

- 学習状況調査の結果をもとに、良いところをほめ、苦手意識を把握し、補充学習等で克服できるようにしていく。

学習規律について

**<目的> ☆授業に集中して参加するため。
☆中学校や高校に行っても必要なルールを身につけるため。**

<机の上に置く持ち物>

- 必要なものを机の上に置く。

<学習用具の使い方>

- 鉛筆や教科書は正しく持つ。

<あいさつ・返事>

- 名前を呼ばれたら返事をする。
- 始めと終わりのあいさつをしっかりと行う。

<姿勢について>

- イスに正しい姿勢で座り、話している人を見て、最後まで聞く。
- 読む場面では教科書を持ち、正しい姿勢で読む。

<チャイム席>

- チャイムが鳴る前に全員が席に着けるようにする。
- チャイムと同時に始まり、チャイムと同時に終わることを意識する。

<発言>

- 発表の際は、大きな声ではっきりゆっくり話す。

<授業のルール>

- 授業中は勝手に立ち歩かない。
- 次の授業の準備をしてから休み時間に入るようにする。

家庭学習について	<目的> ☆授業で行ったことを定着させ、学習の理解を深めるため。
	<チャレンジカード・学習時間> ○チャレンジカード・生活チェックシートの記入と提出をする。 ○「学年×10分+10分」の習慣を身につけられるようにする。 ○音読カードの取り組みを徹底する。 <家庭学習・学習のわからない子の対策> ○家庭学習を行わなかったり学習のわからない児童に対しては、担任を中心に補充学習や休み時間、放課後指導などでわかるようになるまで指導する。

生徒指導に関すること

<目的> ☆安全で安心できる教育環境を整えるため。 ☆中学校・高校・社会に出たときに、必要なルールやマナーを身につけるため。	
登下校について	○あいさつ指導を徹底する。(自分から・はきはきと) ○遊びに行くときは、必ず自宅に戻り、保護者の許可をもらう。 ○下校時は、自分で帰ることを基本とする。 ○命にかかわる交通安全指導を定期的実施する。
朝・帰りの会について	○日直の司会・連絡の声を大きな声でゆっくりはっきり言う。 ○短くても表現する場を設ける。
清掃について	○上級生が手本になり、的確な指示をして集中して取り組ませていく。 ○反省時に一言感想を述べる時間をできるだけ設ける。(掃除時間に余裕のある区域)
休み時間について	○トイレは、休み時間中に済ませる。 ○異学年と仲良く遊べるような活動を児童会活動や全校遊び等で取り入れるようにする。
給食について	○自分の体や体調にあった食べ方(食べる物・量)ができるようにする。 ○時間内に食べ終わるようにする。 ○食べ終わっていない子には5分間の頑張りタイムをとる。 ○給食の基本的なマナーについては学級指導をしておく。また、必要に応じて家庭にも協力を求める。(皿をなめる・ひじをつく・姿勢が悪い・片手で食べる・食べ終わっても体を使った遊びはしない、等)
学校生活のきまり	<あいさつ> ○自分から進んであいさつをする。 <職員室入室マナー> ○職員室に入るときは、外着を脱ぎ、ランドセルを廊下に置いておく。 <服装・身なり> ○ジャージのファスナーは閉める。 ○上着は腰に巻いたり肩にかけたりしない。 ○儀式や運動の際は上着のボタンは閉める。 ○靴のかかと踏まない。 <校内での生活マナー> ○ろうかは正しく歩く。(右側を歩く・走らない・口笛を吹かない・遊ばない) <言葉遣い> ○子どもたち同士で傷つける言葉や聞き苦しい言葉を使わない。 <集会などのマナー> ○整列して入退場する。(トイレは入場前に済ませ、体育館のトイレは使用しないようにする) ○待っている間は静かに待つ。 ○「終わります」と言ってから行動する。 <その他> ○なぐる、ける、プロレス技をかけるといった危険な行動はしない。 <生徒指導上の課題> ○いじめアンケートや事件への対応は組織的に行動し、解決していく。 ○生徒指導交流を職員会議や研修ごとに実施する。